

ドクターと音楽仲間たちによる、春の夜の楽しい音楽会

瞳かかがやきコンサート

2020 11.21 Sat

チャリティーfor NEXT VISION



オペラ「ファウスト」より宝石の歌

オペラ「ファウスト」よりファウストとマルグリートの二重唱

オペレッタ「メリーウィドウ」よりヴィリアの歌

オペレッタ「メリーウィドウ」よりメリーウィドウのワルツ

ピアノ協奏曲第5番「皇帝」Op.73変ホ長調第3楽章

チャールダッシュ ほか

*曲目は変更されることがあります

兵庫県立芸術文化センター

神戸女学院小ホール

17:30 開演

17:00 開場 全席自由

チケット ¥2,000

お問い合わせ / チケットのお申込
谷眼科医院 TEL 078-854-4412



公益社団法人 NEXTVISION は、視覚障碍者の社会参加活動に対する様々な支援や、視機能向上・回復のためのリハビリテーション・調査・研究・検査を通して、すべての視機能障害者の福祉向上と科学技術の発達に寄与することを目的とした団体です。

このコンサートの収益金の一部は、その活動を継続するための寄付金となります。
ドクターと音楽仲間たちが織りなす、春の夜の楽しいひとときをお過ごしください。

公益社団法人 NEXT VISION のホームページ <https://nextvision.or.jp>

瞳かがやきコンサート 2020

♪ 出演者プロフィール

谷 恵美子 たに えみこ



ソプラノ

1983年神戸大学医学部卒業。医学博士。神戸市灘区にて1995年に谷眼科医院を開業。混声合唱団はもーるKOBE団員。声楽を鈴木文江、牧野正人、ウーヴェ・ハイルマン各氏に師事。2018年5月に音楽仲間たちの協力を得て瞳かがやきコンサートを主催。2019年5月には視覚障害者支援目的のチャリティーコンサートとして同コンサートを再演。2019年10月第20回大阪国際音楽コンクールアマチュア部門シニアコース第1位受賞。

ナム ユカ



メゾソプラノ

兵庫県立神戸高等学校卒業。東京藝術大学卒業。大学院在学中オペレッタ『こうもり』オルロフスキイ役でデビュー後、数々のオペラに出演。バロックからヴェリズモまで幅広い役柄をこなす。また、第九やメサイアにおいてアルトソリストとしても活躍。音域の広さ、豊かな声量と美しい舞台姿に定評がある。ソウル市で開催された2002年度ミスコリア選抜大会で入賞。第14回KOBE国際音楽コンクール第一位、藤原歌劇団団員。また4児の母として子育ての経験を活かしマザーズコーチングスクール認定マザーズティーチャーの資格を取得。子育てに悩めるすべての人に寄り添う活動を展開している。

栗本 康夫 くりもと やすお



ピアノ

京都大学医学部卒業。神戸市立神戸アイセンター病院院長。世界初のiPS細胞治療の臨床責任者と手術執刀を務め成功を収めた。大学院卒後中断していたピアノを40歳で再開。以後、PTNAピアノコンクールグランミューズB2、A2、およびA1カテゴリー、大阪国際音楽コンクールPOA、いかるが音楽コンクール、国際アマチュアピアノコンクールA部門、ボストン国際ピアノコンクールで優勝。カーネギーホールでのガラコンサート出演。これまでに、芹澤佳司、E.F.ザイラー、他各氏に師事。鈴木弘尚、長富彩、斎藤雅広、横山幸雄、金子一朗、菊地裕介、加々見茉耶、萬谷衣里、A.パレイ、M.ルーウェ、J.ウェーバー、J.B.ヤング、J.デムス、J.プロッホ各氏の指導も受ける。

高橋 玲 たかはし れい



バイオリン

同志社女子大学薬学部医療薬学科教授。病理専門医。神戸大学医学部卒業後、同病理学教室、米国ベイラー医科大学・助教授、京都大学医学研究科・准教授を経て2009年より現職。癌研究に専念。4歳より父國臣からヴァイオリンを習い、10歳で才能教育研究会修了・優秀賞受賞。同志社女子大学名誉教授鶴淵邵子氏に師事。

村田 夏帆 むらた かほ



ピアノ伴奏

兵庫県出身。2015年、神戸女学院大学音楽学部卒業。在学時、ザルツブルク・モーツアルテウム大学との学生交流コンサートに出演。第21回オータムコンサート、同大学新人演奏会に出演。宝塚ベガ音楽コンクール入選。2015年ソロリサイタル、2017、18年とジョイントコンサートを開催。室内楽を辻井淳氏に、ピアノを岡田将氏に師事。現在はソロ活動の他、多数の合唱団で伴奏を務め、関西を拠点に活動中。また後進の指導にもあたっている。

牧野 正人 まきの まさと



バリトン

オペラでは「ドン・ジョヴァンニ」「蝶々夫人」「チェネントラ」「セビリアの理髪師」「アイーダ」「ボエーム」「ルチア」「カルメン」「シモン・ボッカネグラ」「愛の妙薬」「アンドレア・シェニエ」「ファウスト」「マクベス」「アルジェのイタリア女」「アドリアーナ・ルクブルール」「トスカ」「道化師」「ファルスタッフ」「ドン・バスカーレ」などに出演。藤原歌劇団を代表するバリトン歌手として活躍。新国立劇場にも開場以来、オープニング公演(ゼッフィレッリ演出)「アイーダ」にアモナスロ役で出演後、「セビリアの理髪師」「蝶々夫人」「ボエーム」「リゴレット」「ナブッコ」「椿姫」「夕鶴」など出演を重ねている。

また、モンテヴェルディの「オルフェーオ」、ペーリ「エウリディーチェ」、カリッシミ「イエフテ」、チェスティ「オロンテア」などの公演に参加。「イタリア初期バロック時代の歌唱法について」「イタリア声楽曲におけるメリスマ音型の歌唱」などの研究論文を発表し、バロック時代の演奏と研究は高い評価を受けている。「歌と詩の解釈、通奏低音のセミナー」など、多くの音楽セミナーや講習会に講師として参加し、バロック時代の歌唱法を基にした発声法や演奏表現を後進に伝えている。国立音楽大学声楽科卒業、大学院修了。パヴィーア国際声楽コンクール第2位、エンナ市主催F・P・ネリア国際音楽コンクール第1位入賞。第23回ジローオペラ賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授。藤原歌劇団正団員。(公財)日本オペラ振興会評議員

青山 伸郎 あおやま のぶお



テノール

神戸大学医学部卒業、神戸大学消化器内科准教授/内視鏡部長を経て2007年青山内科クリニック開設(胃大腸内視鏡、ピロリ、炎症性腸疾患IBD)。声楽を故梅田正己、B.ペラガッティ、山本裕之、千代崎元昭、指揮を故宇宿允人、和声学を中村茂隆各氏に師事。声楽では、2002年ホセ、アルフレードを関西フィルでオペラ共演、サウンドオブミュージック編曲・指揮など、テノール、指揮、編曲、演奏会企画など幅広く活動している。第4回、第5回日本演奏家コンクール全国本選入選。

蜷川 千佳 にながわ ちか



ピアノ伴奏

神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒業。同大学大学院音楽研究科修了。2004年、ローラント・バーダー指揮、ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団と共に演奏。2008年、ザルツブルクで行われるマイアミ大学主催、声楽講習会にティーチングアシスタントとして参加。2006年、2011年、2014年、2015年NHK名曲リサイタル(公開収録)に声楽伴奏で出演。第33回摂津音楽祭において伴奏賞受賞。現在、神戸女学院大学、四條畷学園高等学校各非常勤講師。関西二期会、堺シティオペラ各ピアニスト。西宮音楽協会会員。

三浦 栄里子 みうら えりこ



ピアノ伴奏

幼少より母の手ほどきによりピアノを始め、ピアノ・アンサンブル・作曲を学ぶ。兵庫県立長田高等学校卒業、広島大学教育学部、広島大学大学院教育学研究科博士課程前期修了。現在は兵庫県立芸術文化センターに勤務の傍ら、室内楽を中心とした演奏活動を行っている。第9回大阪国際音楽コンクールにて文化奨励賞、「アンサンブルフェスティバルひょうご2018」にて西宮市長賞ほか受賞多数。